別表第三十三（第二条第二十号関係）

帳票ＩＤ	0140115	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	督促状（法人住民税）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	半角	8	－	－	－	11		
2	送付先	住所又は所在地	●			送達先欄に印字する宛名住所又は所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11		
3	送付先	氏名又は名称	●			送達先欄に印字する宛名氏名又は名称	1	有	宛名氏名・名称型	17/2	－	○	－	11		
4	送付先	カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－		
5	通知日	元号	●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。		1	無	日付型	2	和暦	－		11		－
6	通知日	年月日	●				1	無	日付型	9	和暦	－		11		－
7	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		－
8	発行者名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		－
9	公印		●			ー	－	無	―	－	－	－		－	－	－
10	督促状タイトル		●			「督促状」と表記	1	無		3	－	－		18		－
11	督促状本文		●			登録した文字列を出力	1	無	全角	44/6	－			10		－
12	年度・税目		●		年度は調定年度、課税年度を「ＮＮＸＸ年度（ＮＮＸＸ年度分）」と表記 元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	課税年度、賦課年度 「NNXX年度（NNXX年度分）」と表記 科目名称 期、月	1	無	全角	21	和暦	－		10	－	－
13	法人番号		●		法人番号		1	無	半角	13	－	－	－	10	－	－
14	金額	未納額	●			本税未納額	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
15	金額	延滞金	●			本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
16	金額	督促手数料	●		表示/非表示を選択可とする。	督促手数料	1	無	数値型	10	－	－		10		カンマ編集
17	金額	合計金額	●			本税、延滞、手数料の合計 本税未納の場合は空欄	1	無	数値型	14	－	－		10		カンマ編集
18	事業年度		●		元号については、改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	事業年度(自) 事業年度(至)	2	無	全角	14	和暦	－		10		－
19	申告区分		●			申告区分	1	無	全角	6	－	－		10		－
20	備考		●		「未納税額」「本来の納期限」「督促状発行の理由」等の文言を出力する。	登録した文字列を出力	1	無	全角	42/3	－	－		10		－
21	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11		
22	お問い合わせ先	担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
23	お問い合わせ先	郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11		
24	お問い合わせ先	所在地	●			所在地	1	有	全角	26/2	－	－	－	11		
25	お問い合わせ先	電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11		
26	教示文		●			教示文を印字	1	有	全角	63/10	－	－		8	－	
27	帳票整理番号			●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－		11		－

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合多発慮し、本値に近い文字数であれば可とする。